

講演会の登壇者について

【登壇者】

馬瓜エブリン氏
Back Door 株式会社 代表取締役
プロバスケットボール選手



【講演テーマ】

愛知から世界へ。アスリート起業家の道のりと、
これからのイノベーション

【略歴】

1995年愛知県豊橋市生まれ。14歳でユース日本代表として初の国際大会に出場。地元・名古屋のバスケット強豪校である桜花学園高等学校では高校三冠を達成し、U-17日本代表として世界選手権ベスト4入りに貢献。2014年に日本代表入りを果たし、2021年の東京オリンピックでは女子バスケットボール史上初の銀メダルを獲得した。その後、2022-23シーズンは「人生の夏休み」と位置づけて選手としては1年間の休養期間を設け、2022年12月に3つ目の会社「Back Door 株式会社」を設立。現在も「日本一親しみやすいバスケット選手」と「経営者」を両立している。

【参考】Back Door 株式会社について

2022年に設立。試合後にアスリートたちが自身のパフォーマンスについて解説するアフターストーリー型のライブ配信プラットフォーム「Fantrance」（ファントランス）のほか、高校生バスケットーナメント「3x3 Marvelous∞」（スリー・エックス・スリー・マーベラスエイト）を4年連続で開催し全国区に広がっている。STATION Ai 入居企業。